

## Ⅱ 事業状況

## 1 外来患者状況

全ての数値で前年度から減少していることが見て取れる。前年度に続いて常勤医師が退職したことに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響も大きかったと考えられる。

### ○外来患者数

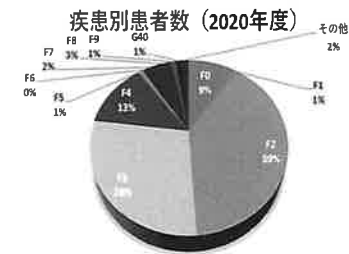
	2018年度	2019年度	2020年度
初診患者数	887	739	626
実人数	18,264	17,371	16,899
延人数	30,981	27,757	26,228
1日平均	106.5	95.1	89.5

### (1) 疾患別患者数

前年度に比べてF2の割合が減り、F3・F4の割合がやや増加している。

#### ○疾患別外来患者数(各年3月分) ※分類は8ページ参照

病名	2018年度	2019年度	2020年度
F0	159	156	136
F1	17	20	13
F2	743	706	567
F3	477	438	411
F4	193	187	188
F5	12	8	15
F6	13	10	6
F7	29	27	34
F8	36	33	44
F9	14	15	15
G40	12	9	13
その他	28	28	22
計	1,733	1,637	1,464



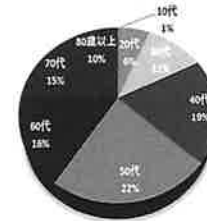
### (2) 年代別患者数

前年度と傾向に大きな違いは見られなかった。

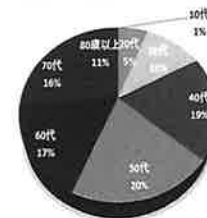
#### ○年代別外来患者数(各年3月分)

病名	2018年度	2019年度	2020年度
10歳未満	0	0	0
10代	15	12	9
20代	100	83	83
30代	209	185	165
40代	350	314	281
50代	343	328	327
60代	308	285	239
70代	239	259	210
80歳以上	169	171	150
合計	1,733	1,637	1,464

#### 年代別患者数 (2020年度)



#### 年代別患者数 (2019年度)

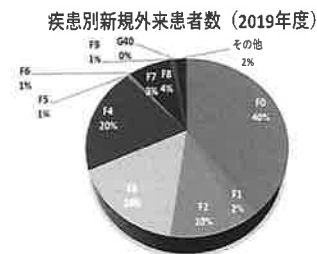
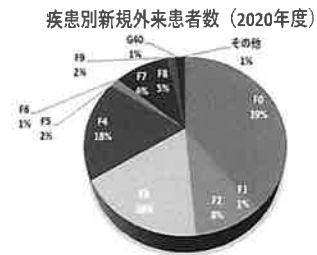


### (3) 疾患別新規外来患者数

既存患者の割合を表す(1)の結果とは大きく異なることが読み取れる。

○疾患別新規外来患者数(年間分) ※分類は8ページ参照

病名	2018年度	2019年度	2020年度
F0	209	202	158
F1	7	11	4
F2	52	50	33
F3	142	80	70
F4	118	100	74
F5	7	4	7
F6	8	3	3
F7	22	16	17
F8	27	22	21
F9	7	5	7
G40	2	0	2
その他	15	11	5
計	616	504	401



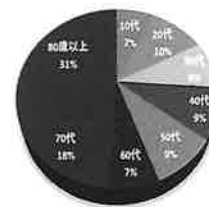
### (4) 年代別新規外来患者数

こちらも既存患者の割合とは大きく異なることが読み取れる。前年度との比較では、30～50代の割合が大きく増加している。

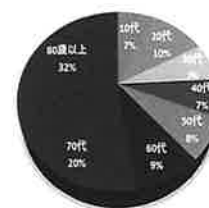
○年代別新規外来患者数(年間分)

病名	2018年度	2019年度	2020年度
10歳未満	0	0	0
10代	47	35	30
20代	78	52	40
30代	58	35	35
40代	69	34	37
50代	51	38	36
60代	57	46	26
70代	107	101	71
80歳以上	149	163	126
合計	616	504	401

年代別新規外来患者数 (2020年度)



年代別新規外来患者数 (2019年度)



#### ICD10による精神疾患の分類(抜粋)

- |    |                          |     |                                    |
|----|--------------------------|-----|------------------------------------|
| F0 | 症状性を含む器質性精神障害            | F6  | 成人のパーソナリティ及び行動の障害                  |
| F1 | 精神作用物質使用による精神及び行動の障害     | F7  | 精神遅滞(知的障害)                         |
| F2 | 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害     | F8  | 心理的発達の障害                           |
| F3 | 気分(感情)障害                 | F9  | 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害、特定不能の精神障害 |
| F4 | 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 | G40 | てんかん                               |
| F5 | 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群   | F99 | その他                                |

## 2 入院患者状況

前年度に比べて、平均入院患者数が減少し、平均在院日数が増加していることが見て取れる。

### ○入院患者数

	2018年度	2019年度	2020年度
延 患 者 数	68,771	72,536	69,752
1 日 平 均	188.4	198.2	191.1
入 院 数	395	360	302
退 院 数	372	358	315
平均在院日数	179.3	202.1	226.1

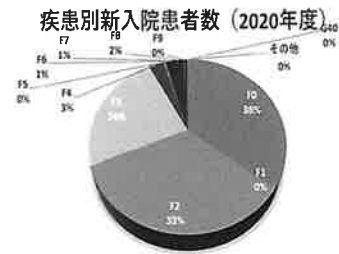
### (1) 疾患別新入院患者数

F2・F4の割合が減少し、F0の割合が増加している。

#### ○疾患別入院患者数(年間分)

※分類は8ページ参照

病名	2018年度	2019年度	2020年度
F0	102	95	107
F1	3	3	1
F2	128	135	99
F3	122	87	72
F4	27	27	9
F5	0	1	1
F6	3	2	3
F7	0	3	2
F8	2	5	6
F9	1	2	1
G40	1	0	0
その他	6	0	1
計	395	360	302



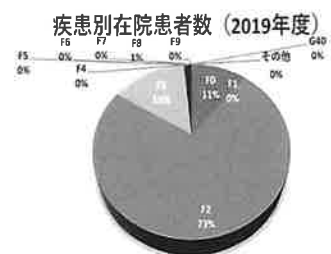
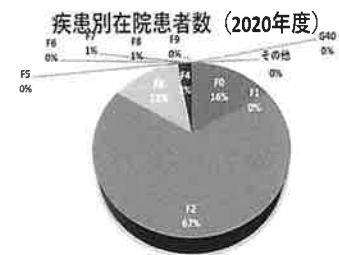
### (2) 疾患別在院患者数

傾向は大きく変わらないが、F0の増加とF2の減少が見て取れる。

#### ○疾患別在院患者数(3/31時点)

※分類は8ページ参照

病名	2018年度	2019年度	2020年度
F0	28	21	30
F1	1	1	1
F2	139	145	125
F3	27	29	25
F4	1	1	3
F5	0	0	0
F6	0	1	0
F7	0	0	1
F8	2	1	1
F9	0	0	0
G40	0	0	0
その他	0	0	0
計	198	199	186



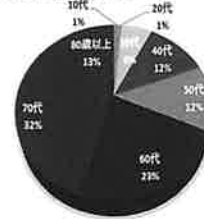
(3) 年代別在院患者数

50・60代の割合が減少し、70・80代以上の割合が増加している。

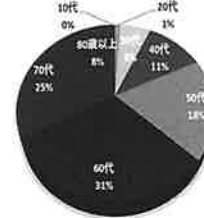
○年代別在院患者数(3/31時点)

病名	2018年度	2019年度	2020年度
10歳未満	0	0	0
10代	0	0	2
20代	6	2	1
30代	15	12	11
40代	23	22	22
50代	17	37	23
60代	66	61	43
70代	50	49	59
80歳以上	21	16	25
合計	198	199	186

年代別在院患者数 (2020年度)



年代別在院患者数 (2019年度)



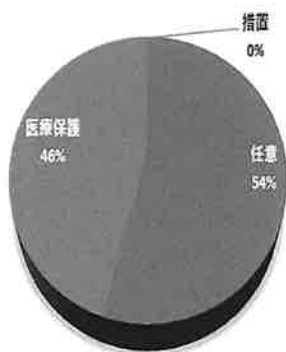
(4) 入院形態別在院患者数

任意入院の割合が減少し、医療保護入院の割合が増加している。

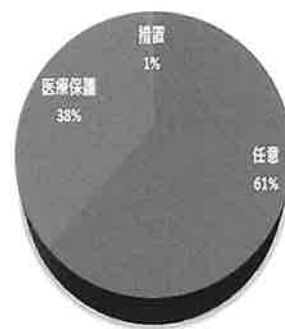
○入院形態別在院患者数 (3/31時点)

入院形態	2018年度	2019年度	2020年度
任意	123	122	101
医療保護	74	75	85
措置	1	2	0
応急	0	0	0
合計	198	199	186

入院形態別在院患者数 (2020年度)



入院形態別在院患者数 (2019年度)



### 3 精神科救急対応状況

志太・榛原地区の精神科救急医療システムの輪番病院を担当した。前年度までは毎週土曜日の午後を担当していたが、本年度からは第2～4週の土曜日のみ担当となった。

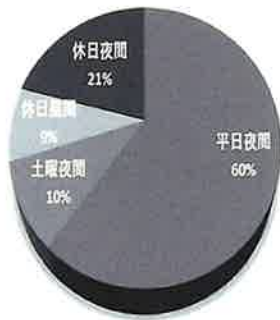
#### (1) 時間帯別救急患者数

休日昼間の割合が大きく減少している。

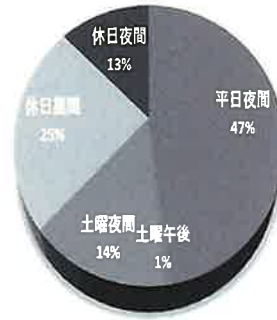
○時間帯別救急患者数

	2018年度	2019年度	2020年度
平日夜間	40	52	49
土曜午後	4	1	0
土曜夜間	13	15	8
休日昼間	30	27	7
休日夜間	18	14	17
計	105	109	81

時間帯別救急患者数（2020年度）



時間帯別救急患者数（2019年度）



#### (2) 疾患別救急患者数

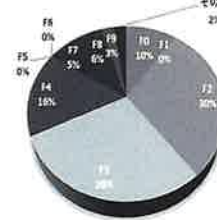
F4の割合が減少し、F3の割合が増加している。

○疾患別救急患者数

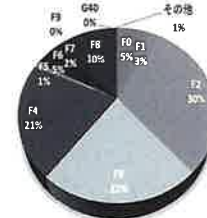
※分類は8ページ参照

病名	2018年度	2019年度	2020年度
F0	9	6	8
F1	1	3	0
F2	40	33	24
F3	32	24	23
F4	15	23	13
F5	1	1	0
F6	1	5	0
F7	1	2	4
F8	3	11	5
F9	0	0	2
G40	0	0	0
その他	2	1	2
計	105	109	81

疾患別救急患者数（2020年度）



疾患別救急患者数（2019年度）



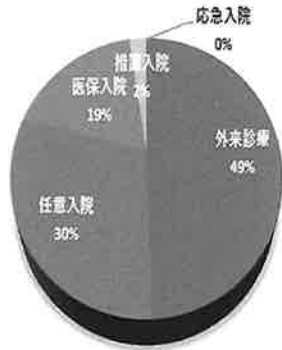
(3) 対応別救急患者数

入院の割合が大きく増加している。特に任意入院の割合が増えている。

○対応別救急患者数

	2018年度	2019年度	2020年度
外 来 診 療	58	65	40
任 意 入 院	30	17	24
医 保 入 院	16	23	15
措 置 入 院	1	3	2
応 急 入 院	0	1	0
計	105	109	81

対応別救急患者数 (2020年度)



対応別救急患者数 (2019年度)



#### 4 認知症疾患医療センター状況

(1) 認知症疾患にかかわる外来件数及び鑑別診断件数 [延べ件数]

外来件数	1,191
うち鑑別診断件数	196

(2) 入院件数(当センター及び連携病院における入院) [延べ件数]

	認知症周辺症状及び 身体合併症等(診断名)	入院件数
認知症疾患医療センター	アルツハイマー型認知症	68
	レビー小体型認知症	3
	脳血管性認知症	11
	前頭側頭型認知症	4
	アルコール性認知症	3
連携病院 (静岡市立静岡病院)	慢性硬膜下血腫	1
	下部消化管出血	1
	IgA血管炎	1
	右大腿骨頸部骨折	1
	外傷性くも膜下出血	1
合 計		87

(3) 専門医療相談件数 (電話相談及び面接相談) [延べ件数]

相談内容別	年 齢 別 ・ 性 別	40歳未満		40歳以上		65歳以上		75歳以上		計	居 住 区 別				計
		男	女	男	女	男	女	男	女		葵区	駿河区	清水区	その他	
面 接	1 受診・医療				1	7	1	7	19	35	14	7	10	4	35
	2 家庭介護				1	19	8	20	15	63	18	19	20	6	63
	3 薬 事														
	4 日常生活			1		27	6	24	36	94	21	26	11	36	94
	5 家族関係							2	5	7	2	4		1	7
	6 転院・退院					12	7	28	31	78	23	23	18	14	78
	7 その他														
	小 計	0	0	1	2	65	22	81	106	277	78	79	59	61	277
電 話	1 受診・医療			3	5	53	35	205	171	472	200	136	96	40	472
	2 家庭介護					30	15	96	65	206	53	76	47	30	206
	3 薬 事							1	3	4	3			1	4
	4 日常生活			3		42	5	23	37	110	21	22	19	48	110
	5 家族関係					1		10	22	33	4	14	14	1	33
	6 転院・退院			6		41	28	129	96	300	117	72	63	48	300
	7 その他					4	1	10	3	18	7	5	3	3	18
	小 計	0	0	12	5	171	84	474	397	1,143	405	325	242	171	1,143
合 計	0	0	13	7	236	106	555	503	1,420	483	404	301	232	1,420	